

SHIN CLUB 269

(株)辰 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS渋谷ビル5F

tel/03-3486-1570 fax/03-3486-1450



「VECTOR SURF HOUSE」 撮影：アック東京

今月のトーク/monthly talk

10年に1度の出会い

写真は、昨年末に竣工いたしました「VECTOR SURF HOUSE」です。

一年を通して多くの観光客でにぎわう湘南・鎌倉エリア。「江ノ電」で有名な江ノ島電鉄が通るその場所は、梅雨時期には「紫陽花」を、夏には海水浴を楽しむ人々でその観光地はさらに活気立ち、海ではサーフィンをすることもできる関東屈指のレジャースポットとなっています。また「江の島」や「鶴岡八幡宮」を始めとする神社仏閣が多く点在し、源氏ゆかりの地をめぐりながら歴史に触れることもできたりと、様々な楽しみ方が可能な賑わいあるこのエリアで、サーフィンが趣味の建て主様が、「自宅からより近くで、思う存分趣味を愉しむことができる別荘を作りたい」という想いから、今回の計画がスタートいたしました。

「もともとはハワイで購入する予定だったのですが、タッチの差で購入できなかったんです。他にも候補はあったのですが、どこか納得していないところがあり、明日契約してとところで、やっぱやめようってなったんです。そんなときに私の友人が佐島に別荘を建てたと聞き見に行かせてもらったのですが、最初に驚いたのが私の本邸から近いこと。車で一時間くらいで着いてしまうんです。そして波が良い。その環境がハワイにとっても近かったんです。私は普段千葉でサーフィンをしていて、湘南は波がないと思っていたのでそもそも候補に入っていなかったのですが、ちょうどそのタイミングでハワイのサーファーにこの土地の話を聞き、見た瞬間、一瞬で気に入って即決。私たちサーファーからしてもここは一等地なんです。今から考えると良く手に入ったなと思います。絶景です

し。10年に1度しか出ないんじゃないかと思うくらいです。本当に運が良かったとしか言えないです」と建て主のN様。

玄関を入ると目の前のリビングからは大パノラマのオーシャンビュー。前面をガラス張りにし、2階を吹抜けにすることで、開放感と絶景の壮大さを更に演出しています。設計はSHIN CLUB237号でご紹介いたしました「O邸」の設計を担当した、FREEDOM株式会社が手掛けられました。「高台」という土地の特徴を活かし、最大限広く、開放感が出るよう設計されています。

「FREEDOMさんとは仕事でのお付き合いがあり、社長と知り合いなんです。なので設計依頼時は『絶景を最大限活かした設計で。あとはお任せ』という風にお願いをしました。それで初期プランを見たときに『ここまで大きい建物になるんだ』と思いましたね。200㎡ないですし、3階建てでもないの、いわゆる『普通の家』が建つのだろうくらいしか思っていなかったの、結構驚きました。結果とても素敵な建物ができてとても良かったです」(N様)

N様の本邸から車で50分程の場所に位置する「VECTOR SURF HOUSE」。「別荘」の域を超え「一つの家」としてサーフィンを楽しんだり、ホームパーティをしたり、充実した時間をお過ごしただけにいるそうです。これからも永く、素敵なライフスタイルの一部を過ごしていただける「特別な空間」がまた一つここに完成いたしました。

VECTOR SURF HOUSE



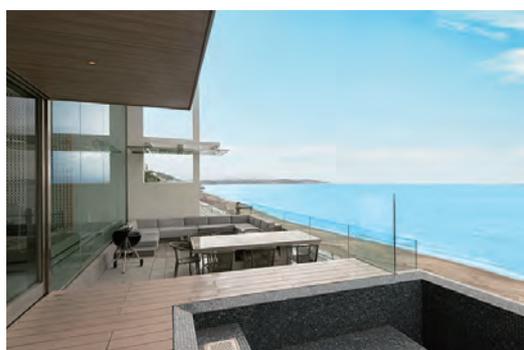
建物全景。印象的なファサードが目を引く

やりたいことを余すことなく

「高台」という土地を最大限生かし、魅力的な絶景を心ゆくまで堪能できる特別空間の建物です。

建物の印象に大きく影響しているリビングの前面ガラスは、通常建物が上棟したのちサッシを取付け、ガラスをはめ込みますが、開口部が庇の関係で内部側に入っている設計のため、鉄骨工事の段階でガラスをはめ込み、その後からサッシ廻りを仕上げています。また室内側にリブガラスを設置することで、より一層強度の高い前面ガラスになっています。

また、階段や廊下などに使用されているガラス手摺は、フィルムを両側からガラスで挟むことで強度が増し、さらに小口も面が取れ、枠のないシャープな仕上がりになりました。階段のガラス手摺は段々ごとにガラスに穴を空けて固定しています。



1階テラス。ガラス手摺にすることで開放的な空間に



地下1階トイレ

高台を活かしながら空間を最大限確保する工夫をしたなかで今回最大の特徴が、テラスエリアを大胆にも前に出したことです。前面ガラスの先にテラスエリアが伸びていることでリビングに入ったときの空間の広がり演出。テラス目下には江ノ島電鉄が通り、テラス利用の楽しみも大きく広がりました。

浴室・洗面台の天井には鏡を設置することで、視覚的に空間を広く演出しています。

家具などを含む内装は、N様のこだわりで配色。グレーの雰囲気に合わせてつも、木目や石など素材の素朴さを優しく引き出しています。

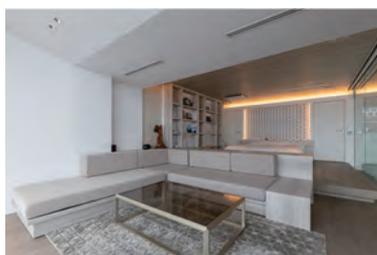
「FREEDOMさんにCGで建物の雰囲気などを出していただいたので、それを見ながら家具のサンプルを集めて一つずつ決めていくことができました。自分のやりたいことを余すことなく体現できてとても満足しています」(N様)

「別荘」の枠を超え、本邸と同じく快適にお過ごしいただける唯一無二の素敵な住空間となりました。

(編集部まとめ)



1階リビング。吹抜けて開放感がある



2階マスターベッドルーム



地下1階和室。照明が装飾を映し出す



広々とした洗面台



ダイニングキッチン



海を望める書斎



建物海側。目下には「江ノ島電鉄」が通る



階段。フィルムをガラスで挟むことで強度が増したガラス手摺を設置



浴室。天井に鏡を設置することで閉塞感を緩和させた

構造：S造 + RC造
 規模：地下1階・地上2階
 用途：別荘
 設計：FREEDOM(株)
 竣工：2021年11月
 施工担当：鯨津・竹澤・山本
 撮影：アック東京

UTB1



建物全景。RCと木製ファサードが調和する

楽しくてどーしようもない音楽スクール

埼玉県西川口駅の程近く、楽しく音楽を学ぶことができる音楽空間の建物が完成いたしました。

総合設計はスタジオ音響設計・施工の実績を数多く誇るアコースティック エンジニアリング、躯体・外装設計をエー・プロジェクトが手掛けられています。弊社は躯体・外装を施工いたしました。

建物は地上3階のRC造。建物のファサードが印象的なその建物は、プロの現役ミュージシャンによる音楽指導が評判の音楽スクールです。スタジオは全部で6部屋。部屋ごとに色分けされ、各部屋のカラーバリエーションによって授業へのモチベーションアップにつながります。

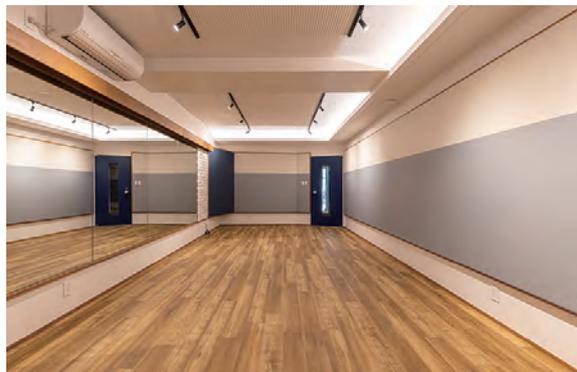
階段の踏面にはタモ集成材を使用し、間接照明の柔らかさが素材の素朴さを引き立たせ、コンクリート打放しとの調和を生んでいます。手摺は、極力すっきりと雰囲気を損なわないよう設計されています。

壁面の緑化には灌水システムを設置し、自動で散水することで緑が永く綺麗に保たれるようになっています。

スクール・スタジオ共に生徒様やお客様に大変好評をいただき、建物自体もかなりの宣伝効果を発揮できているそうです。

現在「UTB2」の計画が六本木で進行中とのこと。どのような建物が出来上がるのか、楽しみでなりません。

(編集部まとめ)



Aスタジオ。スタジオ別でカラーが異なる



Dスタジオ



階段室。木の素材感が柔らかい



建物夕景。間接照明がサインを引き立たせる



1階共用廊下



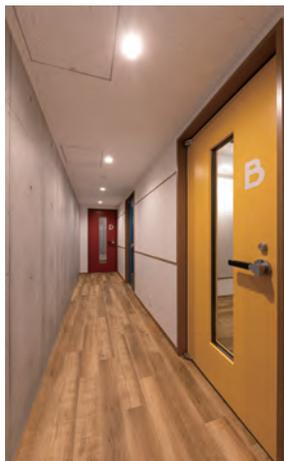
Gスタジオ



灌水システムを導入したグリーン



トップライトが階段室を照らす



スタジオ廊下

【GT ミュージックスクール】

住所：埼玉県川口市並木 3-8-26-1
JR 京浜東北線 西川口駅
東口から徒歩 4 分
WEB：https://gtmusicsschool.jp/

構造：RC 造
規模：地上 3 階
用途：音楽教室
総合設計：(株)アコースティック エンジニアリング
躯体・外装設計：(株)エー・プロジェクト
竣工：2022 年 4 月
施工担当：谷田・石井
撮影：アック東京

TOPICS/INFORMATION

「夢にときめけ！明日にきらめけ！」 SBC “Shin Baseball Club” のご紹介

— 楽しく程よい運動でリフレッシュ —

8月6日(土)より第104回全国高等学校野球選手権大会、いわゆる「夏の甲子園」が開幕いたしました。

全国各地で強豪校の猛者を相手に激戦が繰り広げられ、関東勢では栃木県予選大会で國學院大學栃木高等学校が手に汗握る逆転劇を繰り広げ、37年ぶり2回目の甲子園出場を果たしました。

その他にも多くのドラマが生まれた各予選大会。コロナ禍で気持ちが落ち込みがちな日々

が続くなか、多くの人々に感動を与え、決勝に向けてもさらに感動を与えてくれることでしょう。

そんな感動や達成感を、「夏の甲子園」以外にも体感できるのが「SBC “Shin Baseball Club”」です。「SBC」とは、弊社社員・協力業者様・設計事務所・お客様とご家族が気軽に参加できるクラブ活動で、毎月一回第4水曜日19時ごろに活動している、野球クラブのことです。



野球が好きな方・未経験者・女性の方も大歓迎です

7月27日(水)、この日は世田谷区にある「砧公園」内の野球グラウンドで活動がおこなわれました。昨年まではコロナウイルス感染拡大の影響で活動を自粛しておりましたが、久々の活動ということもあり、その風景を取材させていただきました。



力強いバッティングをする建築部長

この日は集まった人数が少なかったこともあり、ゲーム形式の試合はおこなわず、基礎練習を中心に交代制でのノック練習などを19:00～20:45までおこないました。普段はお仕事上の関係ではありませんが、チームワークが鍵となる野球の連携プレーの前ではそういった建前は必要ありません。初心者



鋭い送球を投げるカスタマー室 折田

の方も気軽に、普段なかなか継続が難しい適度な運動ができるのも大きな魅力です。

「SBC」専用のユニフォームもデザインされ、近く商品が出来上がるということです。ゆくゆくは地域の野球チームとの交流戦などもお

こない、建築分野だけでなく、こういった地域交流・地域活動を通じて社会貢献への一助となれることを願っています。

野球未経験の方や女性の方も大歓迎です。ご興味のおありの方は是非ご参加ください。



業者様も参加してのノック練習



SBCのユニフォームデザイン



ご家族・お子さまのご参加も大歓迎

【SBCへのご参加・お問合せ】
 (株)辰 担当：佐々木・笹原
 TEL：03-3486-1570
 メール：shinfo@esna.co.jp
 皆さまのご参加お待ちしております。

「AUBE 虎ノ門」が建築WEBサイト「archdaily」に掲載されました

SHIN CLUB267号でご紹介いたしました、「AUBE 虎ノ門」が世界で最も訪問される建築ウェブサイト「archdaily」に掲載されました。

「AUBE 虎ノ門」はライフワークとワークスタイルが多様化しつつある現代の日本社会に適合した自分だけのパーソナライズドレジデンスです。



構造：RC造
 規模：地下1階・地上4階
 用途：共同住宅・事務所
 事業主：リアルパートナーズ(株)
 設計・監理：(株)櫻井潔建築設計事務所・ETHNOS
 施工担当：谷田・井田 撮影：リアルパートナーズ(株)

<https://www.archdaily.com/984892/aube-toranomon-residential-building-ethnos>

「(仮称) Estudio3」新築工事 地鎮祭 2022年7月1日



中野区でシリーズ3作目のEstudio3の建設に着手しました。

構造/規模：RC造/地上4階
 用途：店舗・共同住宅
 設計：(株)佐藤尚巳建築研究所
 施工担当：鯨津・竹原
 完成予定：2023年5月

「(仮称) Hビル」新築工事 地鎮祭 2022年7月19日



渋谷区の道玄坂に新たな商業施設ビルを建設します。

構造/規模：S造/地上10階
 用途：店舗・事務所
 設計：(株)のみぞ計画室
 施工担当：大平
 完成予定：2023年12月

編集後記

・3年ぶりに行動制限のないお盆を迎えることとなりました。しかし再び新型コロナウイルスの感染が拡大しています。人込みは避け、感染予防をしっかりとした上で、ご先祖様へのお墓参りをおこなっていただきたいですね。

(株)辰 通信 Vol.269 発行日2022年8月10日
 編集人：本間夏来/村上由衣 発行人：岩本健寿
 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS 渋谷ビル5F TEL:03-3486-1570
 FAX:03-3486-1450 E-mail: daihyo@esna.co.jp URL:http://www.esna.co.jp



「SHIN CLUB」はWEB上でもご覧いただけます。バックナンバーもPDFで掲載しています。スマホはこちらから→

